

開発プロジェクトの予算は依然として縮小傾向 コスト削減を目指したりリプレイスは進む

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

開発プロジェクトの予算の縮小傾向はここ数ヶ月見られていることですが、4月から5月ごろにかけて更に縮小するプロジェクトが増えてきているようです。一時期多く見られたプロジェクトの中断はそれほど行われていないものの、プロジェクト自体の予算額は縮小されているため、プロジェクトへの参画メンバーを減らしたり、単価を下げたりなどでプロジェクトのコストを削減する動きがあり、システム業界では厳しい状況が続いています。

一方、一部の企業・業界ではプロジェクトが始まるなどシステム投資を具体的に進めているところもあります。たとえば通信関連業では通信系システム改修・構築プロジェクトが要件定義段階からスタートしており、また専門サービス業では新しい業務システムの構築の検討を始めているなど、比較的不況の影響を受けていない企業では積極的なシステム投資に向かっています。

また中堅企業の中には、既存システムの保守料金や追加改修にかかるコストが高いため、コスト削減を目的でより安価なシステムへのリプレイス（置き換え）を実施・検討しているケースもしばしば見受けられます。このリプレイスの動きは、この1～2か月の間にいろいろな企業で見られるため、今後もしばらくこの傾向は続くのではないかと考えています。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7855 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp